



前埼玉県議会議員

ふじさわ慎也 县政レポート

ふじさわ慎也

twitter やっています!!
fujisawa_shinya

地震や大雨とか、この辺ではあまり大きな被害は無いけど、やっぱり災害は心配。前には竜巻もあったし…。



埼玉県は災害が少ない、と言われていますが、普段から備えは必要ですよね。天災は忘れた頃にやってくる、という言葉もあるくらいですから。



いつもは仕事で家にいないから、子どものことを考えると犯罪も心配。埼玉県は警察官が少ないと本当なの?



そうなんです。警察官一人で約639人の県民の皆さんをカバーしている計算で全国ワーストです。なお、ベスト1は東京都の約314人です。

普段から「イツモ防災」

埼玉県では、小学生向け教材等の防災ツールをNPO法人と開発するなどして、地震への備えを具体的に分かりやすく伝えていくことで、県民の皆さんのが防災に取り組みやすい社会を目指しています。

地震はいつどこで起きてもおかしくありません。そのため、地震への備えを「特別なこと(モシモ)」ではなく「イツモ」の生活の中で当たり前のこととして取り組むことが大切です。

とはいって、常に防災のことばかりを考えるのではなく、日常の活動が防災になる、また、取り組みやすい方法を知り、防災に取り組みやすくなることを目指しています。

イツモ防災 埼玉県

で検索してみてください!

増員だけ
ではない

防犯力UPを図っています!

埼玉県の警察官数は、県・県警の要望もあり年々増加していますが、いまだ十分とは言えません。

そこで、近年は全国一の数となった「わがまち防犯隊」の増強に力を入れる等、警察官だけではなく多くの皆さんの力を活かすことで、埼玉県、越谷市の犯罪抑止につなげています。

また、高度な分析を用いて、限られた警察力を最大限活用するための取り組みも始まりました。

検索手法の高度化・限りある警察力を最大限活用



ベッドタウンからホームタウンへ

～「誇り」と「自信」を持って語れる故郷、ホームタウン、
埼玉県・越谷市を目指して～

防災・防犯の優れた街づくりで、安心安全なホームタウン
埼玉県・越谷市の実現を皆さんと共に目指します。

防災・防犯ともに自助・共助・公助の連携が必要です。そして、その場しのぎではない
継続的、広域的な取り組みも大切です。

目指します!

子ども、高齢者、女性などを**犯罪から守る**ための対策の推進

目指します!

重犯罪につながる軽犯罪防止に向けて、警察と自主防犯組織等、**地域との連携強化**

目指します!

警察官の増員や装備・設備の**強化**と共に、より効率的に警察力を活かす体制整備促進

「本人」の旗と共に、市内の駅や橋、街中で
皆さんのお声、思いを伺っています。
お見かけになりましたら、お気軽にお声掛けください。



目指します!

県道や橋梁を整備し、日常の交通安全と**災害対策**を強化促進。

目指します!

ゲリラ豪雨対策等の**治水対策**の推進。

目指します!

防災、減災だけではなく、避難や復興といった、被災後体制の整備促進

皆さんが主役です。

お声をお寄せください!

―― 「ふじさわ慎也」ってどんな人? ――

- ・1977年(昭和52年)8月17日生まれ。41歳
- ・しし座 B型 身長167cm/体重67kg
- ・妻(会社員)と子ども(中学生)の3人家族

サラリーマンの父、専業主婦の母、弟と4人家族に育つ。

越谷市立千間台小学校、千間台中学校、埼玉県立越谷北高校、中央大学法学部卒業。大学卒業後、政治家を目指し、衆議院議員上田清司(現埼玉県知事)の秘書となり、その後知事秘書、国会議員秘書、サラリーマンを経て、2011年埼玉県議会議員初当選。2015年、埼玉県議会議員選挙惜敗(次点)。

現在、小中学生対象の学習塾塾長。越谷リトル・シニアリーグ会長。

